

2018/11/20 Vol.215 編集(金田)



歯牙歯折について



皆さんは、物を不用意に強く噛んで、例えばその中に思いがけず硬い物が混じていた時、歯に衝撃を感じた事は無いでしょうか。そして、その後いつまでもその歯が痛むとしたら、その歯は割れたり欠けたりしているのかもしれない。

割れる原因は食べ物だけではありません。歯ぎしり、食いしばり等の悪癖によるものもあります。歯は人体の中で一番硬い組織であり、歯の表面を覆っているエナメル質はだいたい水晶位の硬さがあります。その硬いエナメル質同士が歯ぎしりや食いしばりによって、互いに強い力でぶつかり合い、擦り合うのですから長い間にはヒビ割れや咬耗等の原因になります。

歯列不正により長期間ある歯に他より強く力が加わることによっても破損やヒビ割れは起こります。

さらに神経を取ってしまった歯は、神経のある歯より脆くなるので軽い衝撃で割れる等、リスクが高くなります。神経が無くても深く割れると歯の周囲の組織が異常を感知して気づきますが、浅く割れた場合は神経が無いので痛みや違和感等を感じにくく、しばらくして割れ目から感染症を起こし初めて気づく事もあります。

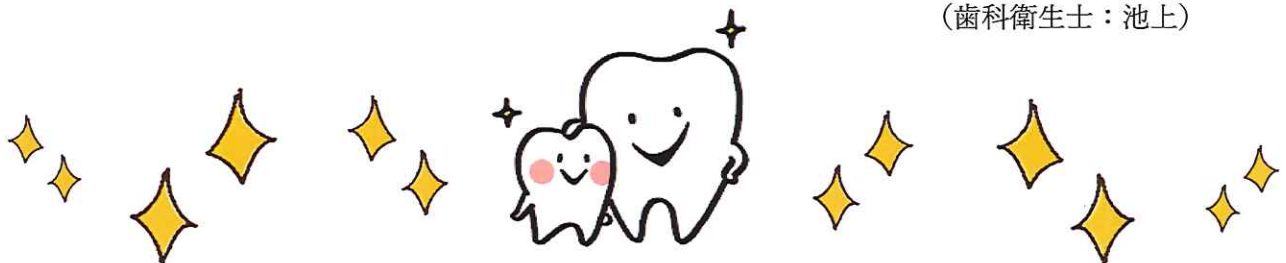
欠けた場合は舌の感触等でわかりますが、ヒビが入ってしまった場合は舌で触れても分かりにくいものです。さらに、痛みや違和感があっても、歯列に対して平行に割れている時はレントゲン写真を撮っても分からない場合があり、念入りの検査（触診やCT、マイクロスコープ視診等）が必要になります。

治療としては、悪癖が原因の場合はマウスピース等で歯を保護します。マウスピースの役割は2つあり、一つは歯と歯が擦れ合うのを防ぐ事。もう一つは歯の当たりを平均にする事です。

衝撃や脆くなって割れた場合の治療は、その状態によって違います。神経まで届いていなければ破損した部位を除去して修復物で補います。神経まで及んでいた場合は神経を取り、取った後の管に薬を詰め破損部分を修復します。残念ながら歯の根の方まで割れてしまった場合は、多くの場合抜去してしまいます。最近では状態にもよりますが、抜去した歯を口腔外で接着して再び歯列に埋め戻し、安定したら修復物を被せる等の治療もあるそうです（保険外）。

虫歯以外にも、歯を失うかもしれない原因は様々あります。自身の悪癖や歯の状態をこまめにチェックして、健康な歯を維持していきましょう。

(歯科衛生士：池上)



今日は何の日!?

担当:中野

毎日、〇〇の日と記念日があるのをご存知ですか？

特に11月は語呂合わせで“11”（いい）〇〇の日としての記念日が多いそうです。

さらに、11月11日は1年の中でも〇〇の日が多い日です。

その数はなんと“46個”!!例えば、サッカーの日、靴下の日、長野県きのこの日などがあります。

これからもっと増えるかもしれませんね。ちなみに1年で1番記念日が多いのは10月10日の50個だそうですよ。

バレンタインデーやクリスマス、ハロウィンだけでなく「今日は何の日だろう?」と考えてみるのも楽しいかもしれませんね。

1日	紅茶の日	11日	ポニー&ブリッツの日	21日	フライドチキンの日
2日	タイツの日	12日	洋服記念日	22日	ボタンの日
3日	文化の日	13日	さつまいもの日	23日	勤労感謝の日
4日	ユネスコ憲章記念日	14日	パチンコの日	24日	鯉節の日
5日	縁結びの日	15日	七五三 	25日	OLの日
6日	お見合い記念日	16日	いい色塗装の日	26日	いい風呂の日
7日	ココアの日	17日	レンコンの日	27日	ノーベル賞制定記念日
8日	いい歯の日	18日	いい家の日	28日	太平洋記念日
9日	119番の日 	19日	世界トイレデー	29日	いい肉の日 
10日	エレベーターの日	20日	毛皮の日	30日	本みりんの日

まだまだたくさんありますが…

皆さんはどのくらい知っていましたか？

ちなみに11月8日はいい歯の日でした!!

ぜひご自身の歯を守るためにも半年、1年に1度は定期検診にいらして下さいね!!

歯を守ることで皆さんの笑顔を守れるよう

そして食事が楽しくなれるようなお手伝いが出来たらと思います

